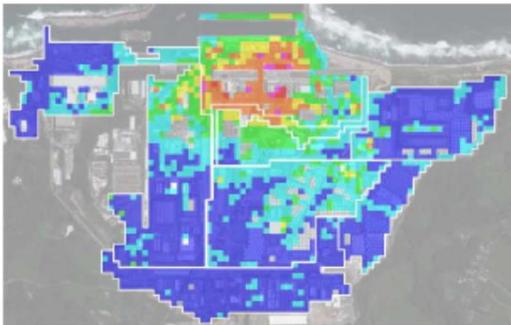
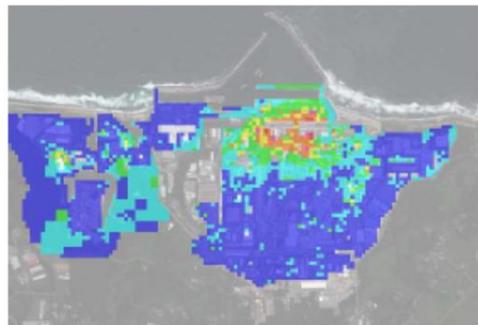
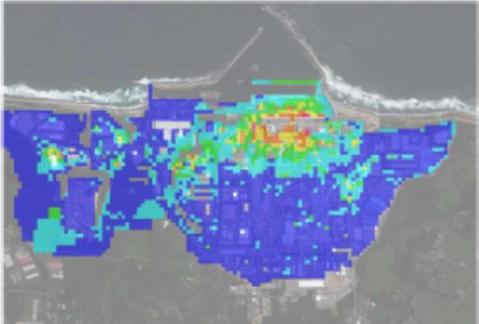
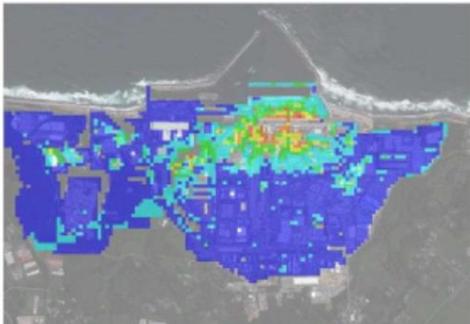


被ばく低減対策好事例集

場所		分類		R 4	番号	01-11
原子炉建屋内	RB	1	時間			
タービン建屋内	TB	2	距離			
R ZONE	R	3	遮へい			
Y ZONE	Y	4	線源の除去			
G ZONE	G	5	遠隔、ホット化			
その他 ()	Z	6	汚染拡大防止			
		7	その他			
内容		線量率低減のための構内全域除染				
作業部位		1F 構内全域				
概略		1F 構内全域の線量率が高く、作業環境改善のために除染が必要であり、除染目標を設定し、エリアを決めて除染・フェーシング等の対策並びに装備の軽減化を図った。				
評価 定性・定量	効果		対策前	対策後		
		被ばく線量(mSv)	--	--		
		人工数(人日)	--	--		
事例詳細		<p>対策前 1F構内は、全域で線量率が高かった。特に1～4号機周りが高く、被ばく低減の観点から線量低減が急務であった。</p> <p>対策内容 除染目標を設定し、エリアを決めて除染・フェーシング等を実施した。その結果、2015年度末には1～4号機周辺及び廃棄物保管エリアを除いて <math>5\mu\text{Sv/h}</math> を達成した。</p>				
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>2016年4月</p>  <p>提供：日本スペースイメージング（株）(C)DigitalGlobe</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>2017年4月</p>  <p>提供：日本スペースイメージング（株）(C)DigitalGlobe</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>2018年4月</p>  <p>提供：日本スペースイメージング（株）(C)DigitalGlobe</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>2019年4月</p>  <p>提供：日本スペースイメージング（株）(C)DigitalGlobe</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div>		<p>線量率[$\mu\text{Sv/h}$]</p> <ul style="list-style-type: none"> 1000 ~ 500 ~ 1000 100 ~ 500 50 ~ 100 20 ~ 50 5 ~ 20 0 ~ 5 				